

着信拒否 [M44]

[お買い上げ時：OFF]

番号拒否リストに登録した電話番号や番号非通知、公衆電話からの電話などを着信拒否することができます。また、アドレス帳に登録されていない電話番号からの電話を着信拒否することもできます。

- 1
- 2 「ON」を選択 → → ロックNo.を入力
- 3 拒否する条件を選択 →
- 4 拒否の動作を選択 →

手順3～4を繰り返し各項目を設定してください。

お知らせ

- 着信拒否された着信は、拒否履歴に記憶されません。(→P47)
- 着信拒否設定した電話からの着信は、着信音、バイブレータ、着信ランプが作動しません。
- 指定番号拒否を「自動ゲキタイ」に設定した場合は、自動的に通話状態に移行して相手の声を送り返します。こちらの声は相手に聞こえません。
- アドレス帳外の「留守メモ録音」を設定した場合は、アドレス帳に登録されていない電話番号からの着信があると、簡易留守メモ(→P50)の設定にかかわらず、簡易留守メモが起動します。

- 「指定番号」、「アドレス帳外」の「メッセージなし」に設定した場合は、着信が自動的に終了します。相手側では呼び出し音が止まり、接続できなかったことをアナウンスでお知らせします。ただし、お留守番サービスまたは着信転送サービスの無応答転送／フル転送を設定している場合は、お留守番サービスまたは着信転送サービスが優先されます。

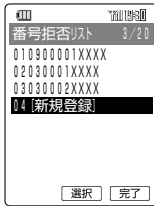
拒否設定内容一覧

	項目	応答メッセージ	メッセージ内容
1	指定番号	メッセージあり	この電話番号からの電話はお受けできません
		メッセージなし	—
		自動ゲキタイ	—
2	非通知	応答メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
		応答メッセージ2	発信者番号通知がされておりません。電話番号のあたりに186を付けておかけ直してください
3	公衆電話	応答メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
		応答メッセージ2	公衆電話からの電話はお受けできません
4	通知不可能		この電話番号からの電話はお受けできません
5	アドレス帳外	メッセージあり	この電話番号からの電話はお受けできません
		メッセージなし	—
		留守メモ録音	(簡易留守メモで設定されている応答メッセージの内容)

- 着信拒否設定のON/OFFにかかわらず、Cメールは受信できます。

受けたくない電話番号を登録する

- 1 「着信拒否」の手順3で「指定番号」を選択 → **選択** → **番号リスト**



- 2 **選択** → 「直接入力」を選択 → **OK**
→ 電話番号を入力 → **OK**

「アドレス帳引用」、「履歴引用」、「メモ帳引用」、「プロフィール引用」を選択して電話番号を入力することができます。(→P71)

- 3 **完了**

お知らせ

- 電話番号を消去するには、手順1の画面で消去したい電話番号を選択して**消去**を押します。以降の操作は「登録内容を消去する」(→P313)をご参照ください。

拒否履歴を表示する

ワンコールカット機能を「ON」に設定時に指定した時間以内で切れた不在着信、または着信拒否機能で拒否した着信を、新しいものから最大20件まで記憶できます。

- 1 **メニュー** → 「拒否履歴表示」を選択
→ **OK** → **ロックNo.**を入力



<拒否履歴一覧画面>

お知らせ

- 電源を切っても拒否履歴は消去されません。
- 相手から電話番号が通知されてきた場合のみ拒否履歴に電話番号が表示されます。
- 拒否履歴には電話番号のほかに相手の名前、非通知理由が表示されることがあります。(→P38)
- 拒否履歴に表示されるアイコンの意味は下表のとおりです。

アイコン	アイコンの意味
	ワンコールカット機能を「ON」に設定時、設定時間以内で切れた不在着信
	着信拒否機能の各拒否設定を「ON」にして、拒否した着信

- 拒否履歴が20件を超えた場合は、一番古い履歴から消去されます。
- 拒否履歴一覧を表示中、**戻る**を押して、発着信履歴を表示できます。
- 拒否履歴の一覧画面、詳細画面に表示されるフレキシブルキーの機能や**メニュー**を押したときのメニュー項目については発着信履歴をご参照ください。(→P36)